



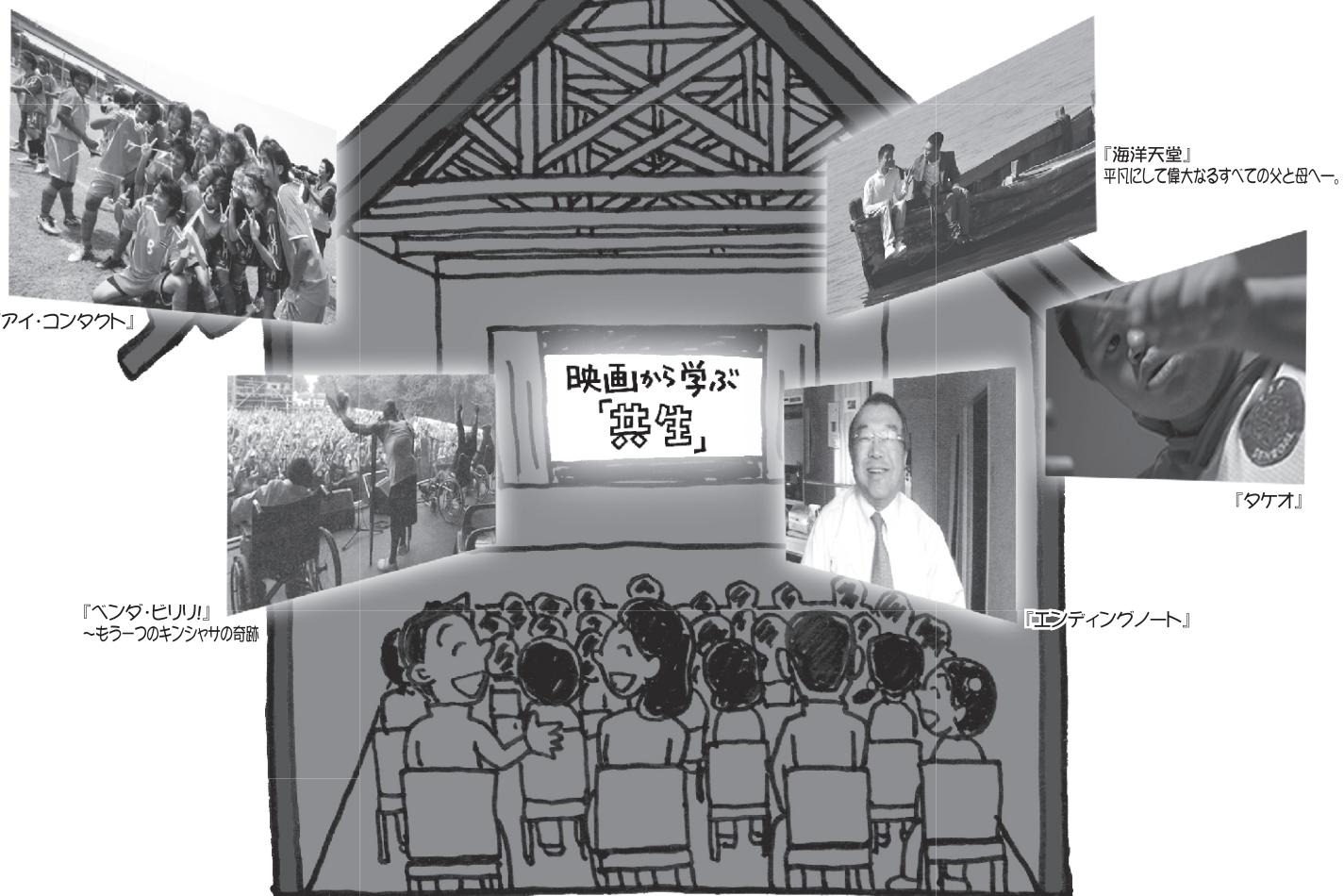
映画から学ぶ

「共生」

～人間らしく 自分らしく

助戸公民館の特徴のひとつに、28年におよぶ心身障がい者学級の開設、県指定文化財を利用した映画の上映や口ヶがあげられます。

そこで、これらの特徴を活かして、助戸市民劇場1周年記念「映画から学ぶ『共生』」を開設します。映画とワークショップを通じて、みなが人間らしく、自分らしく生きることでできる「共生のみち」を探ります。



上映映画 ※いずれも上映日前日18:30よりプレ上映会(映画のみ)を行います。

- 8/19(日)13:30~『アイ・コンタクト』
[ワークショップ] サークル「さくら」による手話講座
- 9/16(日)13:30~『ベンダ・ビリリ!』～もう一つのキンシャサの奇跡
[ワークショップ] Rad & Union LIVE
- 10/27(土)10:30~『海洋天堂』平凡にして偉大なるすべての父と母へ。
[関連事業] 助戸公民館文化祭
- 11/11(日)13:30~『タケオ』
[ワークショップ] 市民劇場①「横崎の織師たち」展/西アフリカ太鼓グループ「ビンエ カン」
- 12/16(日)13:30~『エンディングノート』
[ワークショップ] 砂田麻美監督のお話(交渉中)

定員 ■ 100人

料金 ■一般 = 5回通し券 3,000円 (1回券800円)

19歳未満・障がい者 = 5回通し券 1,500円 (1回券400円)

※講座当日、都合がつかない方はプレ上映会にて鑑賞いただけます。

申込 ■8月1日(水)午前8時30分から助戸公民館へ。

電話 44-0791 でも可。

主催 ■映画から学ぶ『共生』実行委員会

共催 ■足利市教育委員会・助戸公民館

後援 ■下野新聞社、朝日新聞社宇都宮総局、毎日新聞社宇都宮支局、読売新聞社宇都宮支局、東京新聞社宇都宮支局、産経新聞社宇都宮支局、両毛新聞社、織姫新聞社、渡良瀬通信、とちぎテレビ、わたらせテレビ